

1月16日 星田園地、星田60座

原田 和嘉子

山名	星田園地、星田60座	山行名	2022新春ハイキング（交流部主催）
ルート	京阪私市駅→ピトンの小屋→交野吊り橋→やまびこ広場（展望台往復）→ハンバーガー岩→大谷山→南宗円山→宗円山→石橋山→JR星田駅		
山行日	2022年1月16日	天候	晴れ
参加者	リーダー：原田和嘉子 男性：15 女性：23 合計：38名	サブリーダー：	牧之瀬久佳

ルート概略図 	コースタイム				
	地名	時：分	地名	時：分	
私市	集	8:00	大谷山	着	10:20
	発	8:05		発	
ピトンの小屋	着	8:50	南宗円山	着	10:53
	発	8:55		発	
星のブランコ	着	9:10	宗円山	着	10:58
	発	9:15		発	
やまびこ広場	着	9:25	下山口	着	11:25
	発	10:00		発	11:30
ハンバーガー岩	着	10:10	星田駅	着	12:05
	発	10:15		発	

山行報告

昨年はコロナのため中止になった新春ハイキング、今年は大丈夫と思って計画したもののまさかの急激な感染増に見舞われましたが、それでも38名という多くの会員の皆さまに参加していただくことができました。二日前に京都市内では雪が積もりましたが、当日のコースはお天気にも恵まれ、快適なハイキングとなりました。星のブランコは初めての方もおられ、たくさんの方が通過すると結構ゆれてスリリングでした。やまびこ広場では展望台で大阪平野の展望を楽しんだ後大林さんが作ってくださったおはぎをみんなで美味しくいただきました。ハンバーガーストーンを見て大谷山に登りそのあと間違えて馬木嶺の方に行ってしまいました。下見では弁財天山に行ったのですが、時間の関係でカットしたため下見とは別ルートとなり、わかりにくい分岐点を見過ごしてしまいました。引き返して正しいルートにもどりましたが、もう少ししっかり地図を確認すべきでした。宗円山からの下りは結構急で宗円ころりといわれるいにしへの宗円さんが転がったところなど滑りやすい段差もありましたが、無事に時間通り下山することができました。おだやかな日差しの中新入会員の方のご参加もあり、会員どうし和気あいあいと楽しく歩くことができ、交流登山の目的は果たせたのではないかと思います。

星田で解散したあと松井山手水春で入浴、さっぱりしたところで2名の方の合流を含め、20名で新年会を行いました。コロナの感染増で見合わせる方も多かったと思いますが、来年は安心して新年会ができることを願っています。

ありがとうございました。

ヒヤリハット 馬木嶺手前の狭い道でルート確認のため引き返してきたリーダーに道をあげようとして背後の木に寄り掛かったらその木が腐っており、木が折れて道の下斜面に落下した。幸い落ちたところにも木がありすぐ下で止まったため怪我はなかったが、人数が多い中、狭い道を行違ふ時や木を支えにする時は注意が必要。

感想文

平島 真由美

昨年度の登山教室終了後に入会させて頂いた平島です。今後ともよろしくお願い致します。1月中旬というのに暖かな陽だまりの中、気持ちよくハイキングさせて頂きました。お正月から緩みっぱなしの身体も少しシャキッとしたような気がします。何年かぶりの星のブランコに大人数で賑やかに渡りました。展望台で景色を見た後、やまびこ広場で休憩中に‘お手製のおはぎ’をいただきました。とても美味しく、ほっこりとした気持ちになりました。ご馳走様でした！ハンバーガーストーンでの写真撮影や大谷山や宗円山など知らないルートをたくさん歩いて楽しかったです。ご一緒して下さいました皆様、大変お世話になり有難うございました。また、先輩の方々に道中いろいろとお気遣い頂き感謝しております。

和田 千恵

こんな近いところに素敵な山があったんだと、初めて登った私は改めてこの街に住んでいて良かった！とコロナ禍の中ではなおさら思います。学研都市線に乗って見る山々の景色は知っているものの足を入れることはなかったから、自然があふれ眺望は自分の生活圏が手に取れるようで、大阪や京都市内まで見渡せるという山、星のブランコの巨大さに驚き、渡って揺れる真直ぐな板の道に緊張したものでした。登りはよく整地された道でしたが、下りは思いのほか急で、「宗円ころり」と名の付く山道をこわごわ降りましたが、星田駅から松井山手で下車して水春の温泉につかりいい気分でした。途中でいただいたおはぎが美味しく、40人分を作って持ってきて大変だったと思います。大林さんご馳走様でした。また、大人数のお世話をいただいた CL、SL の皆さんには大変お疲れ様でした。

上田 清人

寒い日が続いていましたが、例会当日はあまり寒くもなく。いつもの道初めての道を歩いて、美味しいおはぎまでいただいて。楽しい例会でした、今年もよろしくお祈りします。

幾田 邦江

20年程前から一度は行ってみたいと思っていた場所が、「星のブランコ」です。ほしだ園地のお隣の、くろんど池までなら自宅から歩いて行ける範囲なので、いつでも行けるかと後回しにしていた場所でした。昨年の4月の例会「星田60名山」は、コロナの影響で中止となり、今回念願の初渡りとなりました。「星のブランコ、初めての人いますか？」と聞かれ、嬉しそうに手を挙げてしまったのが2人だけ??それだけ皆さんにとって身近な場所だと感じました。当日は遠足気分で大変幸せな気分になりました。事前準備して下さった方々、おやつを用意して下さった方々、ありがとうございました。

河村 幸代

新春ハイキングに参加させて頂きました。暖かい日差しの中、気持ちの良いハイキングでした。星のブランコは思ったより揺れて、ちょっとしたスリルを味わいました。展望台からの眺めも最高でした。大林さんからの差し入れのおはぎがとても美味しく、元気をもらいました。最近寒くて室内にこもりがちでしたが、良い気分転換になりました。ありがとうございました。

木田 修司

「初めての体験」

今回の「新春ハイキング」で初めての体験は、①山友会の新春ハイキングに初参加 ②40名以上の団体ハイキング ③ほしだ園地の初訪問である。

古希を直前にして初めての体験ができるのは、やはり望ましいことだ。 昨年はコロナ禍の中で、予定していた尾瀬や東北山行を中止せざるを得なかったが、その合間を縫って初めての沢登りや近場への山行に数多く参加することができた。

オミクロン株の感染急拡大が続く中でも「新春ハイキング」が実施され、天候にも恵まれたことで前向きな気持ちが湧いてくる。

事前にほしだ園地案内所発行の地図と国土地理院の 1/10,000 を見比べながらコースを確認していたのだが、細かいピークがやたらと多く一般的な山域と比べて読図が大変難しかった。今回は参加者が極めて多く、事前下見と会員のこれまで山行実績から読図訓練を兼ねた主体的な山行でなく、新春のハイキングを楽しむことにした。これまで国内で有名な山を中心に歩いてきたが、これからはそれと並行して、このような近場の山域にも目を向け足繁く通いたいと思う。

初めてのことがもう一つあった。これまでの山行では体験したことのない、あま〜い「おはぎ」が参加者全員に振舞われるという驚きの体験である。前日から準備をされたという40個を超える量の調理と、それを山に運び上げていただいたOさん！ 本当にありがとうございます。



【「やまびこ広場」で「おはぎ」を頂く参加者】

竹村 直子

星のブランコは子供が小さい時に何度か訪れましたが、遠い記憶のせいか大きさと高さに改めて驚きました。

展望台やハンバーガー岩は初めてで、星田 60 座など楽しめるコースがたくさんあるらしいです。

近場ですが知らない名所がまだまだありますね。また訪れたいです。

その後のお風呂、宴会と楽しく過ごさせてもらいました。企画して下さった交流部の皆様、有難うございました。



